

今年もお盆の時期になりました。ご先祖や故人を偲ぶ心は誰しもあるにせよ、浄土真宗では「先祖供養」「追善供養」という言葉を使わないということをご存知でしょうか？では、供養という言葉を使う時にはどのように言うかといえ「讃嘆供養」といいます。意味は阿弥陀仏を敬い、功德を讃え、読経や供物をお供えする事をいいます。ですから、浄土真宗の法事は全て阿弥陀仏を讃える讃嘆供養であるといえます。

「みよっとまって！」
「そしたら、ご先祖や故人との繋がりはどこにあるの？先立った者は何処へいったのか？」といった質問をうけそうですが、そういった質問を受けた場合でも自信をもって「浄土真宗ほどご先祖や故人との繋がりを感じられるみ教えはありませんよ」とお答えできます。

ここで、話が変わりますが今の話と関連する例えとして、最近スポーツ界で大変話題になった話です。

バスケットボール世界最高峰リーグに、アメリカの NBA というリーグがあります。このリーグで日本人

がプレイするのも夢のような話なのですが、今回、本年の新人選手を決めるドラフトで、日本人初の偉業！一巡目全体 9 位で指名を受けた、八村塁（はちむらい）という選手が話題となりました。

実は私、バスケットのことはあまりよく知らないのですが、この話題に関して新聞を読みますと、なるほどこの選手であれば日本人初の偉業を達成できそうだなと、納得できました。まず、その体のサイズですが、身長 203 センチ、体重 104 キロ、父親がアメリカのベナン人、母親が日本人、どうも父親の遺伝子を強く引いているようで小学校のころからスポーツ万能、そして日本人の母の勤勉さも引き継ぎこつこつ努力するタイプであるとのこと。その後、大学はアメリカのゴンザガ大学に進み本格的にアメリカのバスケットを学び全米でも大学ベスト 5 の選手に選ばれる。

ここまで書きますと大体皆様も納得できるのではないのでしょうか。

さて、そろそろ話を戻しますが、浄土真宗の阿弥陀様も仏様の世界のとてつも

ない偉業を達成した方でありました。その偉業とはどの仏様も成しえなかった、苦悩の一切衆生をすべて漏らさず南無阿弥陀仏一つで救う（成仏させる）と誓ってその誓いを成就（完成）されたんだと、『仏説無量寿経』に説かれてあります。先ほどのバスケットの八村選手が偉業を達成した理由に桁外れの身体能力と勤勉な努力のことを書きましたが、阿弥陀様も法蔵菩薩様の時からの桁外れの能力と計り知れない努力（修行）で一切衆生を救う準備がすべて整ったんだと、お経に説かれてあります。「すべて整った」とは一切衆生を迎え入れるお浄土が出来上がったということでもあります。それを知らせるお言葉が「南無阿弥陀仏」です。この阿弥陀仏の偉業を聞き慶ぶことが亡き方々とまた会える世界が約束されているということです。このことを、南無阿弥陀仏の中に聞いてゆくのが浄土真宗の法事をする上でも大切なことでもあります。すべてのいのちが南無阿弥陀仏で繋がっています。それがそのまま「讃嘆供養」の人生でもあります。

写経と法話会 妙蓮寺本堂にて

7月9日（火）14時～

8月9日（金）14時～

写経は『仏説阿弥陀経』を少しずつ進めています。（テキスト代 864円税込）

法話会では『正信偈』を少しずつあじわっていきます。

お盆・新盆法要 一緒に参拝いたしましょう

日時 令和元年 7月21日（日曜）

開式 10時～ 『仏説阿弥陀経』

（お一人づつ、お焼香を行っていただきます）

10時40分頃～ご法話（50分一席）

講師 渡邊恒行 師 千葉県 浄興寺住職

（妙蓮寺住職の学友でもあり、同じく開教寺院の先輩でもあります）

11時40分頃解散予定

場所 築地本願寺 向かって左側(2階講堂)

住所 東京都中央区築地 3-15-1

電話 03-3541-1131

※9時40分頃、本堂正面階段下付近でお待ちしております。

直接講堂に来られてもかまいません。

日比谷線「築地」駅出口1より直結、その他近くの駅 「新富町」、「東銀座」、「築地市場」

駐車場出入口 本堂向かって右側(南門)

今回、新盆をお迎えの方は、過去帳又は、お位牌（法名が解るもの）
をできるだけお持ち願います。

お問合せ 電話03-6231-4733 携帯090-6340-9040 妙蓮寺 友岡